



くぎかいだより

NO. 220
発行/北区議会
〒114-8508
東京都北区王子本町1丁目15番22号
TEL(3908)1111(大代表)

迎春



2009

議長・副議長 あいさつ



副議長
よこみつ かよこ
横満加代子



議長
いけだ ひろいち
池田 博一

明けましておめでとうございます。区民の皆様には、新たな抱負や様々な思いとともに、新しい年をお迎えになられたことと存じます。

昨年は新中央図書館をはじめ、赤羽エコー広場館、外語大跡地に大型福祉施設等が相次いでオープンし、区民の皆様が多く利用されています。また、北区の名誉区民でアンバサダーでもあるドナルド・キーン氏が文化勲章を受章されたことは記憶に新しいところです。

一方では、引き続き最大の課題である少子高齢化に対応すべく、花川区長が「子ども」「元氣」を重点に取り組んで参りました。

区議会といたしましては、医療や介護問題・食の安全確保・雇用問題・区内企業の活性化等々、山積する区の課題に対し本会議や委員会において区民を代表し意見を述べさせていただきます。また、重要課題については、適切な意見書や決議をもって考えを表明して参りました。このくぎかいだよりも各戸に配布されるようになります。内容も次号からリニューアルし、読みやすくする予定です。インターネット配信の内容拡大・ホームページの充実等にも努めて参ります。アメリカに端を發した金融危機は日本経済、そして区民の生活に深刻な影響を与えています。区民と心をつなげて、区民の意志を区政へ反映させ「北区は住みよいまち」と誇ることができよう全力を尽くして参ります。

本年も皆様のご理解とご協力をお願いし、年頭のごあいさつといたします。

平成20年 第4回定例会

各会派の代表質問

平成20年第4回定例会は、11月25日に招集され、11日間の会期で12月5日に閉会しました。11月25日、8名の議員が、財政・福祉・教育・都市問題など当面する区政の課題について代表・個人質問を行いました。2頁〜4頁は、その質問と答弁の要旨を多数会派順に掲載しています。

今回、区長から提出された議案等46件、議員から提出された議案5件、請願・陳情6件を議決しました。(4、5頁掲載)

議会のうごき

11月

12日 地域開発特別委員会

○視察

- ・田端二丁目付近土地地区画整理事業地

○委員会

- ・視察のまとめ

13日

議会運営委員会

○委員会

- ・本会議の運営についてほか

25日

議会運営委員会

○委員会

- ・人事案件の取り扱いについてほか

本会議

- 代表質問、個人質問、議案の付託ほか

28日

健康福祉委員会

○委員会

- ・所管事務調査
- ・東京都北区感染症診査協

議会条例の一部を改正する条例ほか

・請願・陳情審査

- ・障がい者の入所施設等に関する件ほか
- ・委員の派遣について

文教委員会

○委員会

- ・議案審査
- ・東京都北区立十条台小学校温水プール等の指定管理者の指定についてほか

財政の現状と今後の課題について 第四期介護保険事業計画について

自由民主党議員団

樋口 万丈



問 経済危機が日本の実体経済に及ぶ厳しい状況の中、北区財政は今、何を主要課題としているか。

答 当面の課題は景気後退による財源対策と景気対策で、急激な一般財源減収の中でも区民サービスに極力影響のないよう対応していく。財政情報を徹底的に公表・説明した上で、区民に必要なサービスを拡大するため、区民負担の引上



ふるさと北区財政白書

げを議論することも必要と思うが、区民によるチェックで財政規律の強化が図られる。受益者負担のあり方も含め、施設運営コストの公表等、財政広報の充実に努める。

問 第四期介護保険事業計画では、現在7段階の保険料設定を更にきめ細かな設定としていくべき。

答 7段階を9段階として所得に応じたよききめ細かな設定としていく予定で、一定要件を満たせば保険料率の引下げで負担軽減を図る。中小企業の経営に直結するのは

販路開拓だが、企業からの区のサポートを望む声にどう応えるか。

答 今後、都の中小企業振興公社と連携を図り、中小企業に対する販路開拓への支援を推進していく。

問 子ども達の言語力・コミュニケーション力育成の拠点としての役割が中央図書館に期待されている。

答 学校教育に公共図書館が支援を行う重要性を認識し、子ども読書活動推進の拠点として中央図書館が中心的役割を担う位置付けで検討し一歩進んだ取り組みをしていく。

区民生活を守る区独自の対策を

高齢者が安心して暮らせる社会を

公明党議員団

青木 博子



問 高齢者が安心して暮らせる北区を推進するための具体的な対策として、介護保険基金を活用し、介護保険料の値下げをするべき。

答 第四期の介護保険料は、介護保険給付費準備基金の一部の活用により、負担の軽減を図っていく。

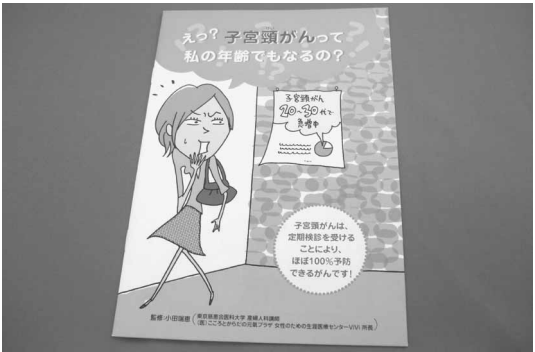
問 障がいを持つ子どもの親が高齢になっている。重度知的障がい者の親亡き後施設の設置を問う。

答 施設整備は社会福祉法人等による入所型施設の整備誘導を検討してきた。今後は次の基本計画で具体化に向け更に検討を進めたい。

問 北区のがん検診受診率は23区で低い。効率的な検診の推進のため、医師会との連携で検診センターの設置も踏まえた検討をすべき。

答 医師会や関係機関等と連携して問題点を検証し、実施体制等も含め、がん検診のあり方を検討する。

問 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」が発表



子宮頸がん啓発パンフレット

された。教職員が的確に対応できるように事前の研修会や実習を行う等具体的な対応が大事である。

答 必要な対応策や実施方法が定まり次第、教職員に研修等を直ちに実施できるよう準備していく。

問 不登校児童生徒にも個々の状態に応じた特別な支援体制が必要。

答 きめ細かな指導に特別支援教育支援員を活用することはできないか。

問 今後、不登校児童生徒の支援に関わる人材活用も検討しながら、更なる支援の充実に取組んでいく。

いのちとくらし最優先の北区政を

「駆け込み融資」など緊急対応を

日本共産党北区議員団

八百川 孝



問 小泉構造改革路線を下敷きとし、北区が基礎自治体として発展することを阻害する北区経営改革プラン路線を撤回すべきである。

答 今後とも基本構想及び基本計画を着実に実現するため区民との協働により必要な経営改革に取組む

問 期間を問わず製造業等専門業務を除く登録型派遣の原則禁止、労働者保護等を盛り込んだ派遣法の抜



旧岩槻街道と環状7号線の交差点

答 本改正を政府に強く求めるべき。労働者派遣法は国で幾多の議論を重ね改正案に至ったと理解している。区は国の動向を見守り、雇用対策、就労対策の充実に努める。

問 障害者自立支援法は応益負担主義の撤廃等抜本的改正を求め、区長は国、都等関係方面への働きかけの先頭に立つべきと考える。

答 支援法の抜本的見直しの動向を注視し、必要があれば、他区と協議して国や都へ要望等をしていく。

問 区民まつりは特定の党や候補者の

の宣伝の場ではない。なぜ守られなかったのか。区長の猛省を促す。出演者は運営実行委員会に決定されたと聞いている。批判や意見を止め、実行委員会にも伝える。

問 旧岩槻街道と環状7号線の交差点部分は区が住民の前に言明してきた平面交差にての事業化を都に確約させる必要がある。見解を問う。

答 交差点部分の整備については詳細な検討を行い、道路管理者や交通管理者等関係機関との協議・調整を踏まえ進めていくと聞いている。

不況から区民生活を守るために

駅周辺バリアフリー化の推進を

民主区民クラブ

大畑 修



問 北区の緊急経済対策について区独自の思い切ったきめ細かい対策が必要。例えば、リストラされた

答 最も効果的と思われる区独自の景気対策を検討する。収入状況の激変に対応した保育料等の減免等は今後ともきめ細かな対応を行う。

問 東十条駅北口西側バリアフリー化は22年度施工完成とのことだが

より早期に完成できないか。また、南口バリアフリー化も急ぐべき。

答 北口西側エレベーターは22年度に整備工事を実施予定。南口整備は厳しい施工条件、JRとの協議調整等完成に相当の年数を要する。



東十条駅北口西側エレベーターフォトモニタージュ

問 強く大きな基礎自治体を前提に北区の将来展望は、首都圏庁を展望し「東京城北エリアのリーダー都市としての北区」を目指すべき。

答 地域の経営を担う基礎自治体として自立性を高め、責任を果たし、更なる自治権の拡充に努める。

問 新区庁舎建設問題の論議は、全ての情報を公開し、結論ありきでなく「区民参加」で積極的な論議を白紙の状態を開始すべき。

答 区民への説明会開催や、パブリックコメントの実施等により区民の参画を求め、庁舎に関する関心が高まることを期待している。

問 高橋教育長に問う。教育長就任後、今日まで一番感動したことは

答 中学生職場体験を視察。体験を通して可能性が引出される教育の真髓に触れた気持ちになり感動した。

青少年の夢を育む施設について

高齢者が安心出来る施策について

あすか新生議員団

石川 清



問 「若者たちが創る未来の広場づくり」の報告のまとめは、区の青少年が活動し夢を育む居場所となる施設にどう生かされているか。

答 建設中の（仮称）志茂子ども交流館では、報告書の趣旨を生かし音楽室や調理室等を整備している。

問 地域の青少年健全育成のため、学校ファミリー活動と青少年地区委員会等との連携・協力を進め、



(仮称) 志茂子ども交流館完成予想図

温かくサポートする必要がある。

答 活動を地域の関係諸機関に更に説明し、連携・協力を図っていく。

問 平成20年度の北区民意意識調査の中で高齢者のための重点施策に関する回答をどう受止めるか。

答 活力ある地域社会と保健・医療に対するの関心の高さが示されていると考える。調査結果は老人保健福祉計画に十分反映していく。

問 介護保険制度は予防重視型システムへの転換が図られたが、介護予防への区の取組みと実績を問う。

答 地域支援事業及び予防給付が創設され、要支援・要介護・重度化への予防に重点を置いたサービス提供が行われるようになった。介護予防プラン作成数も増えている。

問 赤羽地区は鉄道立体化により大きく変わりつつあり、東西と南北の全体的整備が必要と考えるが、

答 防災面、環境面、産業振興面等幅広い観点から、施設配置を含め総合的に検討し、赤羽地区全体のまちづくりに取組んでいく。

1日

12月

区民生活委員会

- ・ 所管事務調査
 - ・ 東京都北区立区民センターの設置及び管理の基本に関する条例の一部を改正する条例ほか
 - ・ 事前所管事務調査
 - ・ 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 委員の派遣について

建設委員会

- 委員会
 - ・ 議案審査
 - ・ 所管事務調査
 - ・ 東京都北区立区民センターの設置及び管理の基本に関する条例の一部を改正する条例ほか
 - ・ 請願・陳情審査
 - ・ 小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書提出に関する件ほか
 - ・ 委員の派遣について

るとともに、適正配置を推進する)

○東京都北区立学校設備使用条例の一部を改正する条例(賛成全員)
(教室等の目的外使用料の区分の新設を行う)

○職員給与に関する条例の一部を改正する条例(賛成全員)
(地域手当の支給限度額の引上げ及び給料表の改定を行う)

○幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(賛成全員)
(幼稚園教育職員の地域手当の支給限度額の引上げ及び給料表の改定を行う)

「契約」
○王子小学校及び王子桜中学校新築に伴う収納棚外の購入契約(賛成全員)
○王子小学校及び王子桜中学校新築に伴う収納棚外木製製作備品の購入契約(賛成全員)
○旧豊島中学校土壌汚染対策工事請負契約(賛成全員)

「区道の認定」
○特別区道の路線認定について(賛成全員)
○東京都北区滝野川会館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立十条台小学校温水プール等の指定管理者の指定について(賛成多数)
○王子神谷駅北自転車駐車場の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立上中里コミュニティ会館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立赤羽ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立桐ヶ丘ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立稲付ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立島下ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立西が丘ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区立堀船東ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区NPO・ボランティア等々の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区富士見橋エコー広場館等の指定管理者の指定について(賛成全員)
○東京都北区自転車等駐車場の指定管理者の指定について(浮間四丁目ほか)(賛成全員)
○東京都北区自転車等駐車場の指定管理者の指定について(新田端大橋北ほか)(賛成全員)
○東京都北区滝野川体育館の指定管理者の指定について(賛成全員)

「指定管理者の指定」

○東京都北区滝野川会館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立十条台小学校温水プール等の指定管理者の指定について(賛成多数)

○王子神谷駅北自転車駐車場の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立上中里コミュニティ会館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立赤羽ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立桐ヶ丘ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立稲付ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立島下ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立西が丘ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区立堀船東ふれあい館の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区NPO・ボランティア等々の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区富士見橋エコー広場館等の指定管理者の指定について(賛成全員)

○東京都北区自転車等駐車場の指定管理者の指定について(浮間四丁目ほか)(賛成全員)

○東京都北区自転車等駐車場の指定管理者の指定について(新田端大橋北ほか)(賛成全員)

○オリンピック東京大会記念東京都北区桐ヶ丘体育館の指定管理者の指定について(賛成全員)

「予算」

○平成20年度東京都北区一般会計補正予算(第3号)(賛成全員)
(中小企業金融対策費等)

「人事」

○東京都北区教育委員会委員任命の同意について(伊与部輝雄氏)(賛成全員)

○東京都北区教育委員会委員任命の同意について(齋藤範行氏)(賛成全員)

議員提出の議案

○都市計画税・固定資産税の軽減措置の継続を求める意見書(賛成全員)

(要旨) 区民の税負担感に配慮し、一、小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置、二、小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の軽減措置、三、商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置、を平成21年度以降も継続するよう求める。

(提出先) 東京都知事
○介護報酬の地域係数は正に関する意見書(賛成全員)

(要旨) 介護報酬の設定における特別区の地域係数については、1級地の国家公務員の地域手当(18%)を適用することを強く要請する。
(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

○周産期医療体制の充実を求める意見書(賛成全員)

見書(賛成全員)

(要旨) 一、産科医師確保のための医学教育、臨床研修の整備、充実や医師の勤務環境の改善、女性医師への支援など、抜本的な対策を早急に実施すること。一、看護師、助産師など、他職種を含めた医療従事者の確保、勤務環境の改善を充実すること。一、総合周産期母子医療センターの体制強化と周産期医療ネットワークの整備や助産院を含めた地域での分娩施設等と、高次の医療施設との連携強化など、周産期医療体制を充実すること、を強く求める。

(提出先) 内閣総理大臣、厚生労働大臣、東京都知事

○食品トレーサビリティ制度の拡大を求める意見書(賛成全員)

(要旨) 安全な食品の製造と流通を確保するために、食品トレーサビリティ制度の拡大を図るよう強く求める。

(提出先) 内閣総理大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣

○「第15号議案東京都北区立十条台小学校温水プール等の指定管理者の指定について」に対する付帯決議(賛成全員)

(要旨) 指定管理者の選定にあたっては、応募者の資格要件並びに審査項目にコンプライアンス(法令遵守)の視点を加えるなど、「北区指定管理者制度ガイドライン」を含めた制度の改善を図ること。

結果の出た 請願・陳情

採択されたもの

○小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書提出に

関する件 請20・2

○小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続を求める意見書提出に関する件 請20・3

○商業地等における固定資産税・都市計画税の負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置の継続を求める意見書提出に関する件 請20・4

○障がい者の入所施設等に関する件(第1、2項) 陳20・29

▽趣旨に沿うよう努力すること

○北区役所庁舎内における喫煙室の設置を求める件 陳20・31

▽趣旨に沿うよう努力すること

▽は、採択された陳情に付された意見

不採択となったもの

○消費税の増税をしないよう政府に意見書提出を求める件 陳20・33

※理由は願意に沿い難いため

◎なお、その他の陳情は継続審査となりました。

態度の分かれた案件

件名	議員数							議決結果
	自由民主党議員団※(12)	公明党議員団(10)	日本共産党北区議員団(9)	民主区民クラブ(7)	あすか新生議員団(4)	北区・区民クラブ(1)	新社会党議員団(1)	
東京都北区立区民斎場条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	可決
東京都北区立十条台小学校温水プール等の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	×	可決
東京都北区自転車等駐車場の指定管理者の指定について(新田端大橋北ほか)	○	○	▲	○	○	○	▲	可決
東京都北区教育委員会委員任命の同意について(伊与部輝雄氏)	○	○	▲	○	○	○	○	同意

※採決時は、議長(自由民主党議員団)を除きます。

○賛成 ×反対 ▲退場

【訂正】『きたきかいだより』第219号の6ページ、「予算特別委員会委員」は「決算特別委員会委員」の誤りでした。お詫びして訂正します。

新年の抱負

自由民主党議員団

新年明けましておめでとうございます。新しい年が区民の皆様方により良い平成21年になります様心からご祈念申し上げます。私達自由民主党議員団12名、北区政の責任ある立場で、昨年以上の施策実現を目指して参ります。

いま、世界規模で経済不況が続いておりますが、地方で出来ることは積極的に実行し、区内の企業商店を守るべく他区に先駆けて不況対策を提案し実現させました。また、少子高齢時代に対応すべき施策では、大切な子ども達を守るべく、医療費の無料化や東京北社会保険病院の存続を区民の皆様と共に直接、担当大臣と交渉し、小児医療を含め産科・一般医療の存続を参りました。高齢者施策では、介護、年金問題・ひとり暮らし高齢者問題など緊急課題にも取り組んで参ります。

北区は安心・安全を掲げて施策の推進をしておりますが、食の安心・安全では、残念ながら農薬の混入事件や他薬害物質が市場に出回って区民の皆様のご生活に直接影響してきており、私達自民党も厳重な管理を国に対して働きかけるよう本年も引き続き求めていきます。まちづくりでは、主要各駅周辺の開発・バリアフリー化の早期実現を目指し住みよい地域づくりを提案して参ります。教育課題では学力の問題を含め子ども達が伸び伸び成長出来る環境整備をして参ります。

まだまだ課題はありますが、区民の皆様が日々生活していく中での施策は積極的に取り組んで参ります。いずれの施策も財源が不可欠であり、国や東京都からの安定した財源確保や自主財源を明確にして、私達の子どもの代へと繋がる様、今年も自由民主党議員団は積極的に施策の提案・実現に努力をいたして参ります。

幹事長 山崎 満

公明党議員団

あけましておめでとうございます。区民の皆様には、すこやかな新年をお迎えになられたことと拝察申し上げます。

昨年の世界同時不況の影響は、日本経済にも大きな影を落とし、大企業だけでなく、中小企業の不況型倒産は、近年に類を見ない数になっており、派遣社員の勤務停止や、アルバイト、パートの解雇など、多くの国民が生活苦を強いられています。中小零細企業や、家内企業を営まれる区民の皆様、そして解雇などで経済的に苦しむ皆様の為に、今何が出来るか、公明党議員団は、真剣に取り組んでおります。そしてこの時期だからこそ、融資の拡大と資金繰りの支援が大事との公明党の要望を受け、北区は昨年10月から限度額400万円、平均的信用保証料を全額補助し、1年目は金利2.3%の全額利子補給を決定しました。さらなる保証・貸付制度の充実を図ってまいります。

高齢者の皆様が、安心して暮らせる北区をつくるため、介護保険の見直しでは保険料の減額を図り、介護従事者の待遇改善や人材確保を図ります。また、障がい者の利用者負担軽減措置の拡大など「大衆福祉の公明党」の自覚に立ち、実現に全力で頑張ります。

子ども医療費の中学3年まで無料化、妊婦健診の14回まで補助など公明党は要望・実現しました。子どもを生み、育てるなら北区が一番」目指して子育て支援にもさらに取り組んでまいります。これからも公明党は、区民の皆様お一人一人の声を受け止め、「現場第一主義」でお答えしてまいります。

本年も区民の皆様と共に「住み良い北区づくり」に全力で頑張りますので宜しくお願いします。

幹事長 宇野 等

日本共産党北区議員団

あけましておめでとうございます。謹んで新年のあいさつを申し上げます。

昨年来、アメリカ発の金融危機が、日本経済にも深刻な影響を及ぼしています。時を同じくして政権投げ出しの福田内閣を引き継いだ麻生首相の「追加経済対策」は、「カジノ経済」破綻のツケを国民、中小企業に押しつけようとしている大企業、大銀行を救済するものです。さらに、国民には1回きりの定額給付金と引き替えに3年後の消費税増税をせまるもので、「ばらまき一瞬、増税一生」の対策に、国民の怒りが広がっています。

石原都政もオリンピック誘致に名を借りた巨大開発の推進や、都民の税金1400億円をつぎ込んだ新銀行東京が破綻状態にあることなどに対し、都民から批判の声は高まるばかりです。

北区政も同様です。「経営改革プラン」による指定管理者導入や、介護保険の認定「ランク下げ」など、国の路線を先取りしてきました。その結果、区民サービスは削減、官製ワーキングプアが生み出され、積立金は史上最高の356億円に達し、初めて区債残高を超えました。今、北区政がなすべきは、「経営改革プラン」を根本的に見直すとともに、積立金も適切に活用して、区民の暮らしを応援する政治に転換することです。

日本共産党北区議員団は、①後期高齢者医療制度の廃止②介護保険制度のさらなる改善策と保険料の引き下げ③障害者自立支援法の全面見直し④高校生までの医療費と第2子からの保育料無料化⑤妊産婦健診と出産費用の完全無料化⑥区独自に30人学級の実施などを求めて参ります。

都議会と衆議院の議員選挙の年です。政治の中心を変えるために、お力添えをお願いいたします。

幹事長 八巻 直人

新年の抱負

民主区民クラブ

明けましておめでとうございます。

アメリカでは「チェンジ」を合い言葉に、オバマ大統領が間もなく誕生しようとしています。歴史が大きく動いているとの実感を持ちます。

他方、アメリカ発の金融危機がわが国の国民生活を脅かしています。不況による「倒産」「リストラ」「失業」、そして「物価」「年金」「医療」「介護」等、枚挙に暇がない程の国民の不安に対し2人の首相が政権を投げ出した後を引き継いだ麻生内閣は、無策であるばかりか数年後の消費税増税を示唆しつつ「定額給付金」なるものを支給と国民無視も甚だしい言動を繰り返しています。日本にも国民目線の「チェンジ」が必要です。

北区財政は「都区財政調整制度」により都心部の法人税増収の恩恵で一時的に改善していましたが、今回の不況によりその落ち込みが懸念され今後厳しさが増すと考えられます。国政不在により区民の生活にいつそう負担増が強いられる中、北区政がどの施策を優先させるかが問われます。今年には正念場になると思われます。

民主区民クラブは、「区民生活が第一」との観点から「指定管理者制度の検証」「介護保険制度の改善」「後期高齢者医療制度の廃止」「有効な緊急景気対策」「障害者自立支援法の見直し」「30人学級の実現」等を求め、「子育てしやすく安心して住み続けられる北区」を目指して、厳しい状況下の今年も全力で邁進してまいります。

私共は会派のモットーである（3つの責任）「区民への責任」「区政への責任」「未来への責任」の重要性をあらためて強く認識しつつ区民の皆様方と共に力強く歩んでまいります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事長 林 千春

あすか新生議員団

新年明けましておめでとうございます。

米国発の金融危機をきっかけにした未曾有の世界同時不況により景気後退が深刻化しています。市町村民税法人分を主な財源とする特別区財政調整交付金に依存する北区の財政は大いに影響を受けることとなります。これによる区民の皆様のサービス低下を招かぬように、基金の取り崩しや更なる行財政改革等を求めてまいります。

その上で、我が会派は次の課題を重点目標に掲げて、区民の視点に立って、区民のために、本年も全力で活動してまいります。

- ① 公平・公正・競争性を高める入札制度の確立。
 - ② 後期高齢者医療制度について、問題点を集約し、国や広域連合に対して早急な改善策を。
 - ③ 国立印刷局東京病院、東京北社会保険病院は北区として全力をあげて存続を。
 - ④ 介護におけるマンパワーの確保へ向けて、構造上の問題の検証を含め迅速な対応を。
 - ⑤ 中小企業や商店について、速やかな追加不況対策を。
 - ⑥ 十条駅付近立体交差化事業と補助83号線道路整備事業の早期実現化に向け一層の促進を。
 - ⑦ 赤羽地区の街づくりに、総合的な対策を。
 - ⑧ 就学前発達障害児支援について、早期発見、早期支援のためのシステム構築、早急なる事業の実施を。
 - ⑨ 特別支援教育について、保健・医療・福祉との連携を深め、将来展望と財政の見通しを立てる。
 - ⑩ 教育未来館の事業の再構築と館の早期建設。
 - ⑪ 国際音楽祭の充実、観光協会の設立等、芸術・文化・観光について北区からの発信を。
- 今後も宜しくご指導の程お願い申し上げます。

幹事長 山中邦彦

北区・区民クラブ

あけましておめでとうございます。謹んで新年の抱負を申し上げます。地方分権が進み、今世紀の命題である「少子高齢社会への対応」と「自然との共生」を全施策に反映させ、「誰が正しいかではなく、何が正しいか」を政治理念とした区民本位の行動を選択してまいります。

高齢者医療・少子化対策などに代表される保険料と消費税の課題を景気対策下において議論する政治の未来は大変重要な時期に差し掛かっております。今後とも、教育・福祉・環境に足元からの経済発展を加え、長期的な展望をもった北区政の進展を目指し、更なる区民生活の向上に邁進いたします。

榎本はじめ

新社会党議員団

新年に2つの決意を申し上げます。

この間、大衆増税、医療・年金・介護など社会保障の制度改悪と負担強化、雇用不安定な非正規職員化が推進されています。そして、大きな不況が押し寄せて来ています。

右記の情勢の中、北区は皆様が安心して働き、暮らせる砦の役割を果たすべきです。

- そのため①は生活に苦しむ区民に対し、約350億円に上る積立金を積極的活用すべきです。
- ②は誰もが希望の持てる職場を目指し、北区が雇用する非正規職員の雇用安定と待遇改善、仕事発注の前倒し、適切な見積り、北区業者の育成等で業者が安定雇用できる環境を提供すべきです。

福田 実

北区議会の構成

常任委員会

◎委員長 ○副委員長







(会派名の略称)
 自=自由民主党議員団
 公=公明党議員団
 共=日本共産党北区議員団
 民=民主区民クラブ
 あ=あすか新生議員団
 ク=北区・区民クラブ
 社=新社会党議員団



謹賀新年

本年もよろしくお願ひします。



企画総務委員会 (定数9人)	区民生活委員会 (定数9人)	健康福祉委員会 (定数9人)	文教委員会 (定数8人)	建設委員会 (定数9人)					
 ◎小池たくみ 浮間3-1-4-504 5392-4892(自)	 ○青木博子 志茂4-25-3 3901-7645(公)	 ◎八百川 孝 東十条5-1-9-101 3901-9898(共)	 ○渡辺かつひろ 中十条1-21-2 3908-1355(自)	 ◎宇野 等 上十条1-9-23-1002 3909-0473(公)	 ○花見 隆 志茂3-21-9 3598-1040(民)	 ◎佐藤有恒 滝野川1-68-7-1101 3940-8177(民)	 ○本田正則 田端3-4-12-305 3824-3956(共)	 ◎山中邦彦 赤羽2-49-11 3901-9376(あ)	 ○相楽淑子 赤羽北3-22-17 3900-7814(共)
 小関和幸 豊島5-4-1-1319 3912-6622(公)	 金子 章 十条仲原1-3-7 3908-6661(あ)	 石川 清 赤羽西2-18-12 3900-9222(あ)	 上川 晃 赤羽台4-17-18-808 3907-0505(公)	 榎本はじめ 滝野川2-6-11-101 3940-9373(ク)	 黒田みち子 滝野川5-9-3 3916-0056(自)	 稲垣 浩 浮間2-10-7 5392-1242(公)	 大島 実 堀船3-31-2-903 3914-9342(公)	 池田博一 赤羽北1-3-1 3907-0669(自)	 大畑 修 中十条3-8-9 3908-8669(民)
 木元良八 神谷2-11-2 3902-3564(共)	 林 千春 豊島4-16-34-811 3914-3407(民)	 近藤光則 赤羽南2-10-15-208 6312-4544(公)	 鈴木隆司 志茂3-17-23 3901-3618(民)	 土屋 敏 田端3-3-14 3827-7605(公)	 戸枝大幸 田端4-21-14-703 3824-1717(自)	 太田奈保子 赤羽2-25-3-302 6421-2430(自)	 樋口万丈 豊島3-13-10 3913-9015(自)	 椿 くにじ 上十条2-20-6 6903-8122(自)	 中川大一 赤羽北2-18-18 3900-5553(共)
 八巻直人 滝野川2-34-4-201 3917-9827(共)	 山崎 満 赤羽西4-19-8 3909-3846(自)	 永沼正光 志茂2-48-4 3901-7571(自)	 藤田隆一 上中里2-4-11 3911-1318(自)	 野々山 研 岩淵町22-31-401 3901-0851(共)	 平田雅夫 堀船4-5-15 3912-2567(民)	 福田伸樹 赤羽台3-13-24-202 3900-0137(民)	 安田勝彦 神谷3-30-10 3902-1812(あ)	 福田 実 王子5-2-4-601 3927-3304(社)	 宮島 修 滝野川4-30-5 3907-0399(公)
 山田加奈子 西ヶ原3-55-12 5394-1418(自)	 山崎たい子 豊島7-19-10 3927-7832(共)	 福島宏紀 豊島5-4-1-618 3913-4751(共)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)	 横満加代子 王子3-8-2 3914-5708(公)

議会運営委員会 (定数13人)

- ◎小関和幸 ○戸枝大幸
- 宇野 等 大島 実
- 太田奈保子 小池たくみ
- 野々山 研 林 千春
- 福田伸樹 八巻直人
- 山崎たい子 山崎 満
- 山中邦彦

特別委員会

- 地域開発特別委員会 (定数)**
 - ◎大畑 修 ○稲垣 浩
 - 青木 博子 宇野 等
 - 金子 章 小池たくみ
 - 佐藤 有恒 野々山 研
 - 本田 正則 山田加奈子
 - 渡辺かつひろ
- 防災対策特別委員会 (定数)**
 - ◎樋口万丈 ○福島宏紀
 - 太田奈保子 上川 晃
 - 相楽淑子 土屋 敏
 - 椿 くにじ 花見 隆
 - 林 千春 安田勝彦
 - 横満加代子
- 都区制度等調査特別委員会 (定数)**
 - ◎中川大一 ○石川 清
 - 榎本はじめ 小関 和幸
 - 木元良八 鈴木隆司
 - 戸枝大幸 永沼正光
 - 藤田隆一 宮島 修
 - 八百川 孝
- 交通環境対策特別委員会 (定数)**
 - ◎黒田みち子 ○福田 実
 - 池田博一 大島 実
 - 近藤光則 平田雅夫
 - 福田伸樹 八巻直人
 - 山崎たい子 山崎 満
 - 山中邦彦

区議会だより編集委員会
 〒114-8508 北区王子本町1-15-22
 ☎(3908)9949
 FAX(3908)0600
<http://www.city.kita.tokyo.jp/>
 「北区議会」からご覧になれます。
 すのび利用ください。

議会放映を北ケーブルテレビ
 でぜひご覧ください
 平成21年第1回定例会本会議
 の代表質問の様子を北9チャンネルで録画放映します。
 放映予定日時
 3月1日(日) 午前10時
 3月2日(月) 午後10時15分〜1時間程度
 (再放送)

23日(月)	本会議
18日(水)	議会運営委員会
16日(金)	予算特別委員会⑦
13日(金)	予算特別委員会⑥
12日(木)	予算特別委員会⑤
10日(火)	予算特別委員会④
9日(月)	予算特別委員会③
5日(木)	予算特別委員会②
4日(水)	予算特別委員会①
3日(火)	(本会議)
27日(金)	企画総務委員会
26日(木)	文教委員会
24日(火)	区民生活委員会
24日(火)	健康福祉委員会
24日(火)	建設委員会
23日(月)	本会議

次回定例会のお知らせ
 平成21年第1回定例会は、2月23日から3月23日までの29日間の会期の予定で開かれます。いずれの会議も午前10時開会予定です。